



認定特定非営利活動法人 海苔のふるさと会 会報

# 大森 海苔のふるさと館 ニュース43号

## 海苔の観察事業 今期の海苔網の生育

ニュース41号でもご紹介したふるさとの浜辺での海苔事業。現在、浜辺に網を張り、生育させています。今年張った網は、海苔を肉眼で確認出来ない種付け後の網を張りました。今年の成果として約3年ぶりに海苔の生育が確認できました。今年の冬場の作業を紹介します。

### 12月5日 網張り

10月に建てた支柱に手縄と呼ぶヒモで網を結び、張る作業です。2つ建てた支柱柵のうち、片方に種付けした冷凍網を5枚重ねで張りました。重ねて張ることで、海苔の種から出る「二次芽」が他の網に根付きやすいそうです。また、作業には東京バイオテクノロジー専門学校の学生6名も参加しました。



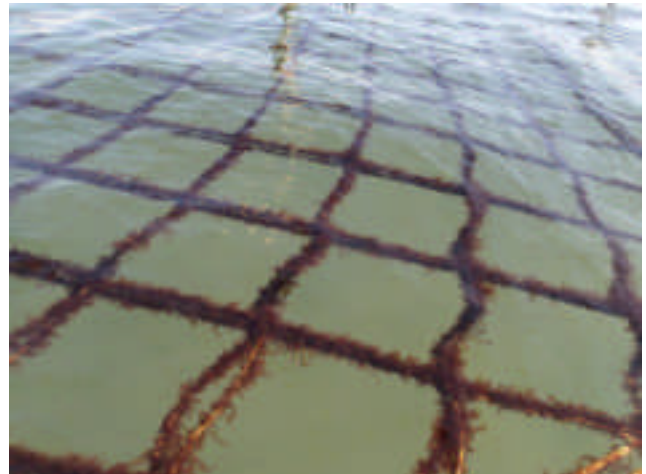
### 12月8日 竹ヒビに発芽体を確認

竹ヒビの枝を顕微鏡で観察したところ、竹ヒビの枝に海苔の発芽体を確認しました。毎年網やヒビを設置することにより、海苔の種が浜辺に根付いてきているのかもしれない。



### 12月25日 海苔網の展開

2年前に支柱柵の場所を砂浜近くに移してから初めて、海苔の生育が確認できました。協力者の方々より、海苔が育った網を重ねていると網同士がこすれ海苔が傷んでしまうとの助言があり、1柵に5枚重ねで張っていた網を2柵に分ける作業を行いました。



### 1月中 海苔網の生育観察

大潮の干潮時に、定期的に海苔網の生育を観察しました。12月以降も順調に成長し、3cmほどまで成長しました。また、竹ヒビからの発芽も確認できました。以前は数cmに育苗した網を張っていましたが、今年は種付け網を張ったため、海の環境に順応できたのではないかと考えています。しかし、その後成長は止まってしまいました。原因として水質や水温の変化、または下記の鳥害が考えられます。

### 2月10日、11日 鳥除けネットの設置

2月に入り、鳥が海苔を食べているのを確認したため、鳥除けのネットを設置しました。その後、ネットに鳥が近づいた跡があり、効果はあるようです。

### 2月20日 網の張り替え

その後、成長は確認できず、全ての網を新しい網に張り替えました。生育が確認でき次第、網の高さの調整などの作業を行なう予定です。

### 今後に向けて

今年は、収穫には至らなかったものの、海苔の成長が確認できたことはとても大きな成果ではないかと感じております。まだまだ課題はたくさんありますが、今年の成果を来年に活かし、また一步前進できればと考えております。(平山)

# 海苔の出張体験指導と授業

ふるさと館では、外部から海苔つけの指導やかつての東京湾の海苔づくりの説明などの依頼が寄せられます。海苔の本場の信頼に応えられるよう、元生産者の手わざや歴史を伝えていきたいと考えています。

## 観音崎自然博物館「海苔すき体験」(神奈川県横須賀市)

横須賀市走水は現在の海苔生産地です。その近くにある観音崎自然博物館で初めて海苔すき体験を行うことになりました。そこで、学芸員とボランティアの方が来館し海苔つけの事前研修を行いました。体験当日はふるさと館職員が海苔の刻みの細かさ、海苔と水の割合の調整、海苔つけの指導をしました。海苔は地元走水産で、道具は事前研修を活かして手作りの道具や身近な道具を利用して行いました。海の近くにある博物館ということで、体験後は地元で採った「〇〇ノリ」と名前の付く海藻(フクロノリ、ハバノリ、タンバノリ、カギイバラノリなど)を見せて紹介してくれました。(吉田)



一般的に「海苔すき」と言われていますが、大森では「海苔つけ」と言い、杓の中の生海苔を上から投げつける方法でした。大森については「海苔つけ」、他の地域はそのイベントでの呼び方で表記しています。

## お台場学園港陽小学校(東京都港区)

東京都港区のお台場では平成17年から小学校と地域で海苔づくりに取り組んでいます。今回は、東京湾の海苔養殖の歴史について子どもたちに教えてほしいとの要請があり、昔実際に使われていた道具をもって授業をしに行ってきました。

児童は東京湾でのかつての海苔養殖の様子や漁場について話を興味深く聞いたあと、熱心に道具に触れたり、使い方を質問したりしていました。

2月7日には、実際に網から海苔を収穫し、海苔つけを行なったそうです。(小山)



## 「海と陸の繋がりを味わおう! 海苔すき体験」(大阪府阪南市)

一年間かけて米と海苔を育て、海と陸との繋がりを知るという親子対象の企画のうち、海苔すきの回の指導に伺ってきました。会場の大阪府阪南市は、地元の新鮮な海産物の朝市が賑わう町です。

スタッフの方が事前に海苔つけを視察し、手作りの道具を揃えていました。当日、ふるさと館の職員は、海苔つけの指導とかつての東京湾の海苔づくりのお話をしました。

地元といえども、普段、漁業に親しみ理解する機会は少ないようです。参加親子たちは、いい学びの機会になったことでしょう。

(五十嵐)



認定特定非営利活動法人 海苔のふるさと会会報「大森海苔のふるさと館ニュース」43号

平成27年3月1日発行  
編集・発行 認定特定非営利活動法人 海苔のふるさと会

連絡先 東京都大田区  
平和の森公園2番2号  
TEL 03-5471-0333  
FAX 03-5471-0347

海苔のふるさと会  
会員募集中!!

海苔のふるさと館をより良い施設にするために、ご協力いただける方を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。